

新潟大学と協働でオンライン診療での実証事業開始

－ 複数ケースで知見を深め、地域医療モデルにいかす －

燕市は、新潟大学が開発した「ポータブルオンライン診療システム」を使用し、自宅療養中の患者と診療所をオンラインで結び、診療を行う実証事業を開始します。

これまで関係者への説明会に加え診療に使う機器の設定などの準備を 5 月から進めておりましたが、市内の患者の同意をいただいたことから、同システムを利用した初めてのオンライン診療を 8 月 7 日に実施いたします。

今後、さらに複数のケースの異なるオンライン診療を重ねて、得られたデータや知見をもとに、この地域に最適で持続可能な地域医療提供モデルの構築を図ってまいります。

【新潟大学のポータブルオンライン診療システムを利用した診療の概要】

1. 日 時：令和 8 年 8 月 7 日（金） 14 時 30 分～（数分の予定）

2. 内 容：医師側：水澤内科医院 水澤 彰郎 医師

患者側：患者

訪問看護ステーション吉田ナーシングセンター看護師

新潟大学大学院保健学研究科 坂井 さゆり 教授

3. 取材申込：取材をご希望の場合は別紙にて 8 月 5 日(水)15 時までにお申込みいただきますようお願いいたします。

申し込みのあった報道機関に当日の詳細をお伝えいたします。

※「オンライン診療実証事業」

「新潟大学ポータブルオンライン診療システム」によりオンライン診療を実施し、地域ニーズにあった多様な診療モデルを検討・実証していくことを目的としている。2040 年の高齢化と労働人口の減少を見据えて医療・介護の連携したまちづくりを目指し、燕市医師会、地域包括支援センター等と連携して実施している「転ばぬ先の医療」推進プロジェクトの事業の一つ。



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部：本間
電話：0256-77-8197（直通）

F A X連絡用紙（送付文不要）

燕市健康福祉部 本間行

FAX 0256-77-6722

E-mail : kenko@city.tsubame.lg.jp

※メールの場合は標題の最初に【取材申込】とご記入ください

以下にご回答いただき、この用紙を FAX またはメールでお送りください。

8月7日（金）「新潟大学ポータブルオンライン診療システムによるオンライン診療」実施の取材を希望いたします

<u>報道機関名</u>	
<u>取材代表者</u>	
<u>取材人数</u>	人
<u>持込予定機材</u>	
<u>連絡先（Tel）</u>	
<u>連絡先（E-mail）</u>	